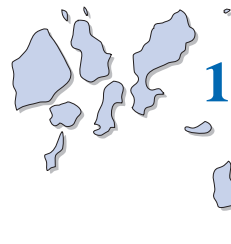


上島町

10月5日
～11月4日富田 興一さん(上島町教育委員会委員長)
文部科学大臣表彰 受賞

10月15日、東京都の科学技術館において、地方教育行政功労者文部科学大臣表彰を上島町教育委員会の委員長である富田興一さんが受賞されました。

この表彰は、旧弓削町教育委員会委員に就任してから、現在までの16年間に渡り、教育行政の推進に務められ、その功労が特に顕著であることが認められたものです。

この度の受賞を心よりお慶び申し上げますとともに、今後も上島町教育行政の推進にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

行政相談に尽力！
小澤宏次さんに感謝状授与

10月29日、上島町弓削総合支所庁舎において、上島町弓削地区行政相談員の小澤宏次さんが、総務省愛媛行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。

これは、住民からの行政に対する苦情や意見・要望などを受け付け、その解決や実現のために地道な活動を行ってきたことが認められたものです。

心からお慶び申し上げます。

弓削商船高等専門学校 第18回全国高専プログラミングコンテスト(フロコン)
2部門で文部科学大臣賞(最優秀賞)受賞

10月15日、上島町弓削総合支所庁舎において、弓削商船高専の落合校長及び学生による、第18回全国高等専門学校プログラミングコンテストにおける受賞報告会が行われました。

弓削商船高専は、10月6日・7日に岡山県津山市で開催された上記コンテストにおいて、課題部門・自由部門の2部門で最優秀賞である文部科学大臣賞を受賞しました。

プログラミングコンテストは、高専学生が、日頃の学習成果を活かし、情報処理技術におけるアイデアと実現力を競う大会で、与えられた課題テーマに沿った独創的な作品を競う課題部門、参加者の自由な発想で開発された作品を競う自由部門、参加チームの直接対決により勝敗を決定する競技部門の3部門で競われます。

課題部門で受賞した「Beauty and the Beads」は、ビーズ作成を3D表示により、非常に難しいビーズの配置や糸通しの順序をコンピュータで設計できるのが特徴となっています。

自由部門で受賞した「joinNASS～つながりあうネットワーク監視システム」は、ネットワーク監視業務をより簡単に行えるようにするシステムで、管理作業の簡素化を実現したプログラムです。

このコンテストで弓削商船高専が最優秀賞を受賞するのは今回で8回目と全国最多であり、課題・自由部門のダブル受賞は、第12回大会に続き、2回目という快挙を成し遂げました。皆さん、これからも頑張ってください。

■課題部門

参加学生 中本 裕美さん 丸山 奈希さん
矢野 ありすさん 小柳 亜由美さん
長尾 詩織さん

■自由部門

参加学生 栗田 充那さん 澤田 和也さん
ポツマサク ウタイさん ヤスィンさん
松本 優幸さん



北海道利尻町・礼文町議会議員 上島町を行政視察！

10月23日、北海道の利尻町議会議員7名と事務局1名及び礼文町議会議員5名が、行政視察に来町されました。

一行は、上島町が離島同士の合併町村であり、町の活性化を目指していることや合併の諸事情、旧町村の現状などについて視察され、町職員からの説明や地元議員との懇談など、生の意見を真剣に聴いていました。

最後に利尻町議会藤井議長より“生き生きとした上島町を見て有意義な視察となりました。今後それぞれの町の合併の参考にしたい”と感謝とお礼を述べられ、一行は上島町を後にしました。



上島町議会議員との記念撮影！

健康管理！出来ていますか？ 上島町健康まつりin魚島

10月27日、魚島保健福祉センター「龍宮苑」において、上島町健康まつりが開催され島内外から120名の方が参加されました。

健康コーナーでは、血管年齢測定、足指圧測定、保健・栄養相談等の健康度チェックやボール・チューブを使った体操により、体・手足の筋力アップやバランスの維持向上について学んでいました。

その他介護予防、健康グッズ・卵つかみ等のコーナーも設けられ、参加者は楽しみながら健康について考える良い機会となったようです。

また、中庭では、鯛めし、たこ天、キャロットケーキ、ポップコーンの販売も行われ大盛況となりました。



好評だった鯛めし！



チューブ体操をする参加者！

オーケストラがやってきた！ 『本物の舞台芸術体験事業』

10月5日、弓削体育館において、「本物の舞台芸術体験事業」が実施されました。

当日は広島交響楽団60名による迫力ある生演奏を上島町内小中学生300名が鑑賞しました。

この事業は、文化庁が、児童・生徒に優れた舞台芸術に身近にふれる機会を提供するものです。

最初に楽団の方から、管楽器・弦楽器・打楽器の各楽器の特徴や有名曲のワンフレーズ演奏による紹介があり、続いて合奏が始まるとプロの奏する迫力のある

音色を身体中で体感していました。また、代表生徒が指揮者の体験をしたり、オーケストラをバックに校歌を合唱したりと、生の演奏でしか味わえない有意義な体験をしました。



オーケストラの指揮をする生徒！

越智郡(上島町)PTA研究大会！

10月20日、岩城小学校において、『上島町PTAの未来を築こう』を大会スローガンに掲げ、2年に1度の越智郡PTA研究大会が開催されました。

「心豊かでたくましい子どもを育てるPTA」を研究主題とし、座談会から全体会へと移行しました。

座談会では6つのテーマにポイントを絞り、各地区PTAの活動はもとより、子どもたちを取り巻く家庭・学校・地域のあり方、保護者の皆さんの悩みや実践していること等、活発な意見が交わされました。

合併により郡内は上島町だけとなりましたが、130名という多数の参加の中、より細やかで生活・教育環境の近い保護者の大会になりました。保護者相互の親睦もより深いものになったのではないのでしょうか。



全体会の様子！

駆け抜けろ青春を！第37回 商船祭

11月3日・4日の両日、弓削商船高等専門学校において、商船祭が開催されました。

今年は「駆け抜けろ青春を!!」をテーマに開催。

校内では、バザーや様々な出し物、教室では各種研究成果の発表や説明等が行われ、大勢のお客さんと賑わっていました。また、弓削丸による弓削島一周航海も行われ、お客さんは、めったに乗船することのできない弓削丸で気持ちの良いクルージングを楽しんでいました。



弓削島一周航海へ出航



研究説明の様子



大勢の来場者で賑わう会場



餅つきをする学生

～心で泣いて、顔で笑って～ 上島町文化公演

10月28日、せとうち交流館において、平成19年度上島町文化公演が開催され、会場には「満員御礼」327人の方が入場しました。

小澤教育長の挨拶に続き、女性津軽三味線ユニット「来世楽（ラセラ）」の2人による唄と津軽三味線のライブがあり、素敵な歌声と迫力ある津軽三味線で観客を魅了していました。

続いて、“～心で泣いて、顔で笑って～「笑いの中に人情あり」”と題して行われた落語家の林家染丸師匠の講演では自らの体験談を落語口調でおもしろおかしく話し、大いに盛り上がりしました。また、最後に出囃子の音と共に染丸師匠が高座に上がり、寄席でしか体験できない、落語を披露。場内は大爆笑のうちに幕を閉じました。



林家 染丸さんの落語

『上島町産業まつり&岩城分場参観デー』盛大に開催!!

11月11日、愛媛県果樹試験場岩城分場において上島町産業まつりと岩城分場参観デーが同時開催されました。午前9時のテープカットを皮切りに約4,150人の来客で賑わいました。

上島町産業まつりでは、恒例のレモンコンテストや農産物品評会が開催され、上島町内外から多数の出品があり農作物の出来栄を競いました。レモンコンテストの県知事賞に岩城の砂川章さん、農産物品評会の町長賞に岩城の砂川恵さんが選ばれました。また、各島からの模擬店も勢揃いし、来場者の食欲を十分満たすなど交流を深めました。

岩城分場参観デーでは、新品種の柑橘栽培技術や管理方法などの技術説明、中生温州果実コンクール、営農相談のほか、品種別に柑橘の試食も行われました。また、恒例の餅まきではオリーブ広場に入りきれない程のお客さんが押し寄せ、盛会のうちに終わりました。



オープニングテープカット



島本陣岩城太鼓演奏



レモンコンテスト



餅まきの様子



柑橘試食コーナー



大盛況の産業まつり会場

生名地区

エースをねらえ！
『生名ソフトテニス大会』

10月14日、生名立石テニスコートにおいて「第12回 いきなソフトテニス大会」が開催されました。

当日は56名、28チームが島内外から参加し、A・B・C・初心者の4つのグループに分かれて試合が行われました。

各コートでは初心者から上級者までそれぞれに熱戦が繰り広げられていました。

結果は次のとおりです。

■Aクラス	優勝	林 敬生・村上 渉
■Bクラス	優勝	岡野 健・津國 憲人
■Cクラス	優勝	山形真名美・津國 佐和
■初心者クラス	優勝	亀山 秀夫・大本 一明



ナイスサーブ！

ナイスプレーの連続！
生名支部長杯ビーチボールバレー大会

11月4日、蛙石体育館において「生名支部長杯ビーチボールバレー大会」が開催されました。

上島町4島が合併したことにより、スポーツを通じて少しでも地域間の交流が深まればということで今年度から開催することになりました。当日は町内から8チーム40名が集まり、熱戦が繰り広げられました。

試合結果は生名地区の“おとっと”が優勝、準優勝は弓削地区の“ffA”、3位は生名地区“ドタバタ”でした。

この大会は今後も継続する予定ですので、皆さんビーチボールバレーを始めてみませんか？



優勝された“おとっと”のメンバー！

『船で行く4兄弟島』の魅力とは
松山で今治地方観光PR物産展を開催

11月10日・11日の両日、松山市の大街道において今治地方観光PR物産展が開催されました。

おいでや！大街道を旗印に今治市と上島町から18の企業・団体が大集合。

町は、島ツーリズムや温浴施設などの観光資源を紹介する傍ら、いわぎ物産センターが青いレモン、ゆげ海苔など全15品目の特産品を即売しました。

上島町をよく知らない皆さんとのふれあいを通して、何を売り込めばより効果的なのか探りました。

その結果、数ある資源の中で行き着く先は、もう一度会って見たいと印象付ける人の顔ではないかと改めて気付かされました。



オープニングテープカット

隠れた芸術家あり！
『第36回上島町いきな文化祭』

10月27・28日の両日、生名公民館において、「第36回上島町いきな文化祭」が開催されました。

展示会では生名人物伝「麻生以登（イト）」写真パネルの展示や木彫・陶芸・園芸・俳句・短歌等の力作が勢ぞろいしていました。

また、ふれあい市、お茶席等も賑わいを見せ、今回は、映画『悪名』が上映され大変好評でした。

2日目の芸能発表会では、伝統文化子ども教室や琴・尺八の合奏・舞踊・銭太鼓・邦楽などもあり多数のお客さんが訪れました。



囲碁大会の様子！

また、上島・伯方地区親善囲碁大会も開催され、文化交流の輪を広げる文化祭となりました。

拍手・笑顔あふれる！魚島文化祭

11月3・4日の両日、魚島開発総合センターにおいて、魚島文化祭が開催されました。

3日午前に行われた芸能発表会では、民謡・カラオケ・舞踊に加え、今年から軽音楽部のバンド演奏もあり、活気あふれる、にぎやかな発表会となりました。

また、弓削コーラス部・生名舞踊部の友情出演に観客から拍手喝采がおこりました。

午後から映画「武士の一分」の上映会が行われ、普段見る機会の少ないスクリーンに映し出される映像に、みなさん見入っていたようです。

その他会場でも婦人会・青年団によるバザーや手芸・書画等の作品展示コーナーが設けられ、来場者は文化の秋を満喫していました。2日間を通して、地域の人による手作りの心温まる文化祭となりました。



自慢の声を披露！

魚島地区

平成20年1月から ～魚島で給食が始まるよ～

平成20年1月から魚島地区の小中学校で学校給食が始まります。

これは、魚島の子どもたちにも学校給食を食べさせてあげたいという保護者や地域の要望に応えたもので、弓削給食センターで調理した給食を魚島地区まで運搬することになりました。

学校給食は、以前から弓削地区と岩城地区で行われており、平成18年1月から生名地区においても実施されています。今回、魚島地区で学校給食が始められることにより、町内の全ての小中学校で、栄養豊かでバランスのとれたおいしい給食が食べられることになります。

12月には、児童生徒、保護者、教職員に対して試食会を行い、来年1月から本格実施される予定です。



魚島地区

～スポーツの秋を満喫～ 第46回上島町いわぎ球技大会

10月14日、岩城総合運動場を主会場に第46回上島町いわぎ球技大会が開催されました。

この大会は地域のコミュニケーションと健康増進を目的に毎年、開催されており、この日も老若男女500名の島民が参加し、各会場とも好プレー・珍プレーの連続で皆、爽やかな汗を流していました。



各競技の優勝地区は次のとおりです。

- ソフトボール……北
- 男子レクバレー…西部
- 女子レクバレー…西
- ソフトテニス……高原・大谷
- ゲートボール（ベスト）……北（ファミリー）…西



子どものための音楽教育支援事業！ ～クラリネットとピアノ演奏会～

10月29日、魚島小中学校においてクラリネット演奏者の仲田真弓先生と、ピアノ演奏者の谷口敬子先生をお迎えして演奏会が行われました。

これは、日頃触れる機会の少ない本物の音楽に接することで子どもたちの豊かな感性を育み、音楽への興味や関心を高めようとするを目的に、県音楽支援事業の一環として開催されました。

当日は、地元の方々も多く駆けつけ、すばらしい演奏に聞き入っていました。



演奏会の様子！



児童生徒の演奏

文化の秋を満喫！ 岩城文化展

11月3・4日の両日、岩城地区において第35回文化展が開催されました。

3・4日にかけて開催された文化展は、書道、絵画、手工芸品、生け花、各学校等からの出品の他に、他の地区からの出店もあり、多数の作品が展示されました。

また会場では、レモンティーのサービスや、囲碁教室、押し花教室もあり、多くの人々が文化の秋を満喫しました。



囲碁教室の様子

レモンティーを飲む来場者

～元気に育ってね！～ 岩城島でアマモ移植会開催

10月28日、岩城島菰隠海岸において、岩城生名漁協主催により、アマモの移植会が行われました。

当日は、大潮の干潮時刻である早朝6時半に子どもからお年寄りまで、総勢50名が参加してくれました。参加者は、アマモの種入りポットを浅瀬に埋め込む作業・苗を割り箸に固定し砂に直接差し込む作業・船上からアマモの種入り袋を海に沈める作業をそれぞれ手分けして移植を行いました。皆さん初めてとあって、興味津々でたくさんの移植（植付け）ができました。

この移植活動は、種の採取から植付けまで、愛媛県水産試験場の協力を得て、現地調査を行いながら進めきたものです。

今後も継続して取り組み、少しでもきれいな海を守っていききたいと思いますので、島に住む皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



移植作業をする参加者！

弓削地区

大きいお芋がいっぱい掘れました！ 『弓削小学校4年生芋掘り』

10月27日、弓削小学校の4年生が、6月に植えたサツマイモの収穫を行いました。

地元指導者と農業普及員の説明を熱心に聞き、いよいよ収穫開始です。

まず、畑を覆っているサツマイモのツタとビニールを取り除き、みんな一斉に掘り始めると、大きく育ったイモが次々と土の中から顔を出し、あっという間に4つのキャリー一杯に収穫出来ました。みんな満足顔で、自分の掘ったイモの大きさ比べをするなど、農業についての感心も持てたようです。

収穫したイモは後日、イモパーティーを開催し、ご協力いただいた方々と一緒に調理をして美味しくいただきました。



たくさん掘れました！

今年のテーマは『翔』！ ～弓削地区文化祭～

10月27・28日の両日、せとうち交流館及び弓削体育館において弓削地区文化祭が開催されました。

27日の「第24回芸能発表会」では、約150人の観客が訪れる中、大正琴やコーラスなど文化協会弓削支部の方々が日頃の鍛錬の成果を発表しました。

27・28日にかけて行われた「第52回町展」には、570名の来場者が訪れました。

保育所園児から中学生までの力作や、文化協会・一般からの玄人はだしの作品等が出品され、観覧者も興味深く見入っていました。



生名島



華麗
10/6~7



岩城島
初陣



10/6~7



初陣を飾った。女神輿！

弓削島

久司浦・沢津
上弓削



豪快

10/13~15



10/19~21

友情応援

弓削島

下弓削



東大阪より40名が友情応援！



上島の秋祭り

佐生魚
名島島

高井弓岩
神削城
島島

魚島



団結

10/5~7



佐島
優雅



10/6~7



10/13~14
勇壮

弓削島

引野・明神



10/14
高井神島



復活

3年ぶりに復活！